

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-110	14-071	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Mediterranean alcohol-drinking pattern and mortality in the SUN (Seguimiento Universidad de Navarra) Project: a prospective cohort study. SUN プロジェクトにおける地中海式の飲酒習慣と死亡率の関係：前向きコホート研究		
執筆者		
Gea A, Bes-Rastrollo M, Toledo E, Garcia-Lopez M, Beunza JJ, Estruch R, Martinez-Gonzalez MA.		
掲載誌		
Br J Nutr. 2014 May 28;111(10):1871-80. doi: 10.1017/S0007114513004376.		
キーワード		PMID
飲酒、地中海式、死亡率、スペイン人、前向きコホート研究		24480368
要 旨		
目的： 適度な飲酒は低い死亡率と関連しているといわれているが、飲酒に関しては量だけではなく他の側面も考慮すべきである。しかし、これらの側面について包括的に検証されたものはない。そこで我々は総合的な飲酒習慣と全死因による死亡率の関係について調査した。		
方法： 地中海コホート研究において、18,394 人のスペイン人に対して 12 年間の追跡調査を行った。まず、136 項目による FFQ を用いてベースラインの飲酒状況を評価した。さらに伝統的な地中海式の飲酒習慣との合致を 7 つの観点から評価する尺度を作成した。つまり適度な飲酒、週にわたっての飲酒、低蒸留酒の飲酒、ワインを嗜好、赤ワインを嗜好、食事時の赤ワインの摂取、大量飲酒の回避について肯定的な方向へ点数をつけた。		
結果： 追跡期間中に 206 人の死亡が確認された。地中海式飲酒の遵守に対する 0~9 のスコアに関して、2 ポイントの上昇は死亡率の相対危険を 25% (95%信頼区間=11-38%) 低下させた。飲酒方法による分類の中で、地中海式の飲酒習慣への高い遵守率は低い死亡率と関連していた。一方、禁酒者は地中海式の飲酒習慣を遵守する人と比較して高い死亡率 (ハザード比：1.82, 95%信頼区間=1.14-2.90) を示した。		
結論： 様々な観点からの健康的な飲酒習慣の継続は、禁酒や健康的飲酒習慣から逸脱する場合と比較して、死亡率が低いことが確認された。これは従来の適度な飲酒と死亡率との関連に勝るものであった。適度な飲酒量の人にとっても、地中海式の飲酒習慣は参考になるものと考えられた。		